



様式第5号（第5条関係）

令和2年3月31日

益田市議会議長
中島 守 様

議員 三浦 智



益田市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、下記のとおり提出します。

令和元年度（後期）政務活動費収支報告書

1 収 入
政務活動費 60,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	55,800	総務省他
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	4,200	全国農業新聞
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	60,000	

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動費支出報告（調査研究費）

視 察 先	総務省、テラテクノロジー（株）															
調 査 日	令和2年 1月17日															
視察内容	過疎法について、地域力創造施策について、東京益田会企業訪問															
経 費	<table border="0"> <tr> <td>交通宿泊費</td> <td>55,800</td> <td>円</td> <td>_____</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td>_____</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td>_____</td> <td>円</td> </tr> </table>	交通宿泊費	55,800	円	_____	円			円	_____	円			円	_____	円
交通宿泊費	55,800	円	_____	円												
		円	_____	円												
		円	_____	円												
所 感	<p>令和2年1月17日総務省にお伺いし、過疎法の現状について、及び、東京一極集中の是正の関係について2名の担当者にお伺いしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過疎法について 過疎法は昭和45年以来、4次にわたり議員立法として全員一致で成立し、制定されてきました。現行の過疎地域自立促進特別措置法は、令和2年度末に期限切れを迎えます。しかし、過疎が解消されたわけではなく、これに代わる新たな法律の策定が待望されます。これまでの施策は、過疎と過密の関係の中で考えられてきましたが、現在人口減少は全国的な課題となっています。時期過疎法についてはこの点も踏まえ、持続可能な地域を目指す必要があります。 ・地域力創造施策について 全国的な人口減少が叫ばれる中で、東京をはじめとする関東圏への一極集中は依然続いています。まち・ひと・しごと総合戦略により、新たな人の流れを作っていく必要があります。人口の定義も交流人口や関係人口など様々なつながりの中で、広がりを見せています。様々な施策を紹介いただき、今後の参考になると感じました。 ・企業訪問（テラテクノロジー株式会社） 益田市出身の企業を訪問し、社長に起業のきっかけや現状、そして、青年海外協力隊時代の思い出をお伺いしました。 															

領 収 証

№ 012516

三浦 智

様

令和 2 年 / 月 20 日

領収金額	百万	千	円
		55	800



但し

上記金額正に領収致しました



島根県知事登録2-9号 全旅協保証社員
 株式会社 **全国観光公社**
 〒698-0023 島根県益田市常盤町5番28号
 TEL (0856) 22-1144
 FAX (0856) 22-1144
 E-mail: info@zenkannet.jp



領 収 書

三 浦 智 様

金 4, 2 0 0 円也

これは、令和元年10月～令和2年3月分の全国農業
新聞購読料として

上記金額を領収しました。

令和2年3月31日

益田市農業委員
会長 三浦

